

シラバス

授業のタイトル(科目名) 精神保健福祉援助演習Ⅰ		授業の種類 (講義 ・ 演習 ・ 実習)		授業担当者 平川 泰士	
授業の回数 15回	時間数(単位数) 30時間(2単位)	配当学年・時期 3学年2学期		必修・選択 選択	
【授業の目的・ねらい・到達目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉を必要とするものの状況や困難について把握し、ソーシャルワークの展開を行うことができる。 ・関係諸機関・専門職の役割を理解し、チームアプローチ、チーム運営を行えるようになる。 ・諸制度・サービスとその利用について理解し、援助に活用できる。 ・具体的な場面に対して、精神保健福祉士の基本的原理に基づき実践的に考察できるようになる。 ・精神保健福祉に課題のある人々の社会的排除を除去し、共生社会を実現する精神保健福祉士としての役割を果たす専門職としてのアイデンティティを確立する。 					
【授業計画】 <ol style="list-style-type: none"> 1 事例検討法 2 基本的な個別面接の展開と技能習得 3 基本的なグループワークの展開と技能習得 4 精神科病棟における包括的援助の実践的習得:事例の理解 5 精神科病棟における包括的援助の実践的習得:法制度・サービスの理解と支援への活用 6 精神科病棟における包括的援助の実践的習得:ソーシャルワーク過程を通じた支援展開と実技指導 7 訪問看護における包括的援助の実践的習得:事例の理解 8 訪問看護における包括的援助の実践的習得:法制度・サービスの理解と支援への活用 9 訪問看護における包括的援助の実践的習得:ソーシャルワーク過程を通じた支援展開と実技指導 10 退院支援における包括的援助の実践的習得:事例の理解 11 退院支援における包括的援助の実践的習得:法制度・サービスの理解と支援への活用 12 退院支援における包括的援助の実践的習得:ソーシャルワーク過程を通じた支援展開と実技指導 13 精神障害リハビリテーションプログラムにおける包括的援助の実践的習得:支援プログラムの作成 14 精神障害リハビリテーションプログラム:における包括的援助の実践的習得行動療法 15 精神障害リハビリテーションプログラムにおける包括的援助の実践的習得:作業療法 					
【使用テキスト・参考文献】 別途指定			【単位認定の方法及び基準】 事例・ロールプレイ・課題作成による評価(50%)、演習に取り組む姿勢・成熟度による評価(50%)を総合して評価する。		